

2018 年度
名古屋YMCA 事業方針

2018 年度の事業方針は、中期基本計画（2016－2020）の 3 年目として計画を具現化するために、組織基盤を固め計画の完遂に向けての歩みを強めると共に、時代の変化に則した中期計画の見直しを行う。

1. YMCA 全事業のブランディングとミッションを明確にします。
 - ◇ 全国のYMCAと協働し、**ブランディングを推進**します。
 - ◇ YMCAを支える**会員を増強し、寄付金を募る**仕組みを作ります。

2. 「子ども」「家族」の居場所の創生にチャレンジします。
 - ◇ 子どもを守り育む**保育園・幼稚園の働きを充実**させます。
 - ◇ 学童期の子どもたちの居場所を**拡充**します。

3. 青少年のこころと身体を育む活動を大切に継続します。
 - ◇ 持続可能な社会を実現する**キャンプ活動及びキャンプ場整備**を推進します。
 - ◇ **ユースボランティアと共に、子どもたちの本物体験・健康づくり**に寄与します。

4. グローバルな視点を持つ青少年を育みます。
 - ◇ **日本語学校初年度として、信頼を得る運営管理**を行います。
 - ◇ パートナースhipを持つYMCAとの協働を強めていきます。
(ソウル・ロサンゼルス・南京・フィリピン)

5. 高齢者が安心して暮らせる社会の実現のための取り組みを始めます。
 - ◇ 幼子と高齢者が**触れ合う社会**を目指します。
 - ◇ 社会福祉法人設立を目指し、**高齢者事業への取り組み準備**を始めます。

6. ボランティアの人々と共に**社会の課題**に向き合います。
 - ◇ アジアの国々と**平和**についての学びを継続します。
 - ◇ 子どもたちを取り巻く**社会課題**に対する働きを強化します。(貧困・障がい)
 - ◇ 定住外国人の課題に対する**取り組み**を行います。

7. スタッフ研修の充実と強化を行います。
 - ◇ 全国のYMCAと連携をしながら**スタッフ養成**を行います。
 - ◇ **クリスチャンリーダーシップ**を大切に育みます。